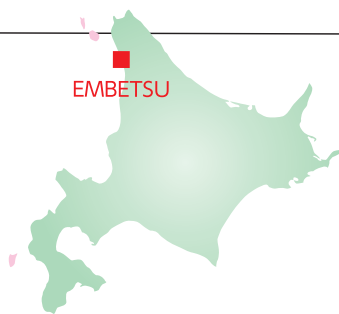
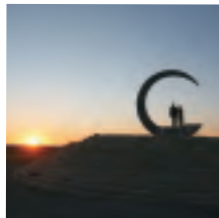


Photogenic Embetsu

地元カメラマンが
遠別の魅力をご案内



フォトジェニック
北海道 遠別町





遠別川の越冬地の早朝海ワシたち

Photogenic **EMBETSU**

春。^{せいれつ}清冽に、^{とうとう}滔々と、遠別川が
大地を目覚めさせ、
日本海のきらめく波が残雪を砕く。

夏。緑つらなる森はどこまでも深く、
一面を黄色に染める花畑と海原の向こうに、
利尻富士の偉容を望む。

秋。澄みわたる空を夕陽が紅く燃やし、
波立つ海にルビーの宝石を散りばめる。

冬。純白のベールに包まれる山里。
雪の下で息づく新芽のように、
遠別の春へ、まだ見ぬ魅力を蓄える。



夕陽のモニュメント



降り始めた雪に朝日が反射してピンク色に染まる日本海（3月下旬）

Contents

プロローグ	01	旭温泉	12
泊 和幸プロフィール	04	郷土資料館	13
道の駅えんべつ富士見	05	農業～CLOSE UP	15
とんがりかん	06	漁業～CLOSE UP	17
海水浴場「みなくるび～ち」	07	北海道遠別農業高校プチトーク	19
河川公園&夕日のモニュメント	08	遠別町特産品	20
富士見ヶ丘公園	09	遠別町 MAP	21
金浦原生花園	11		



森の妖精エゾモモンガ

果てしない静寂
豊かに満ちる景観
天と地と海と川のシンフォニーが
響きわたる

Photogenic **EMBETSU**



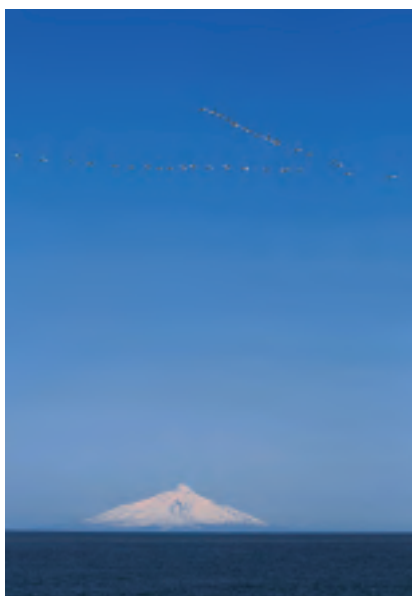
ミサゴ



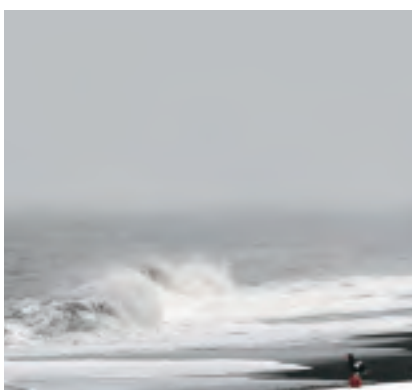
キビタキ



ヤマセミ



遠別海岸より利尻富士



遠別海岸の荒波



冬の樹

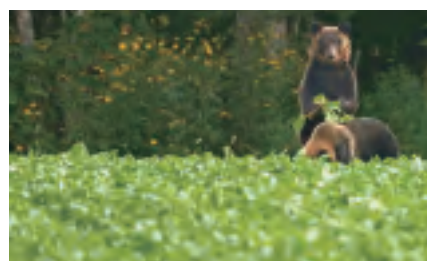


自然写真家

泊 和幸

輝く命への、愛と畏敬。

1955年、遠別町生まれ。遠別農業高校在学中に、遠別川沿いの森で海ワシや猛禽類の撮影を始める。卒業後、農業を営みながら、たくましく生きる野生動物たちの貴重な姿を半世紀以上にわたり記録してきた。



2023年2月に上梓した『里山の宇宙・キタキツネ』（彩流社）をはじめ、6冊の写真集を出版。どの一冊にも、遠別の美しい四季の中で輝く「命」への限りない愛と畏敬の念が込められている。

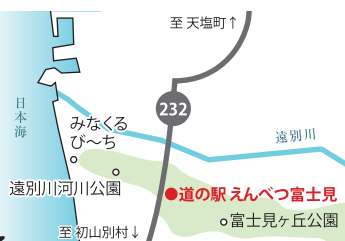
「野生動物たちの素顔を写真で伝えたい」そんな熱い想いを胸に、今日も遠別の森のどこかでファインダーを覗く。



Visit
Point!
EMBETSU

01

道の駅 えんべつ富士見



フードコートには、
遠別町ならではの
メニューがいろいろ！



日本海に浮かぶ
利尻富士を一望する、
遠別観光の情報発信基地。

目の前に日本海がひろがり、晴れた日には彼方にそびえる利尻富士を望む、遠別町のランドマーク。絶好のロケーションと、地元の魅力がいっぱいの味や人との出会いを楽しみつつ、遠別観光の情報を集めることができます。また、自転車の空気入れや工具の貸出をしています。(遠別町字富士見46-21 国道232号沿い)



オオワシ



クマタカ

遠別川に飛来するオオワシやクマタカの姿を描いた天井画が、来訪者を出迎えてくれます。



売店コーナーでは、地元の特産品や新鮮な農産物を豊富に販売。地方発送も承ります。フードコートや休憩コーナー、観光案内所も充実。

地元の人にも大人気！！





Visit
Point!
EMBETSU
02

とんがりかん



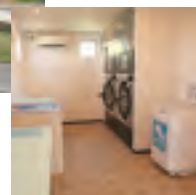
三角屋根の塔が目印の、
屋内こども遊戯場・テレワーク施設。

1階にはお子様がアスレチックやボルダリングに挑戦できる施設や、ネット遊具で遊べるスペースのほか、授乳室も完備。2階はテレワークにも対応したワーケーションスペースとなっており、パノラマ展望室からは日本海を一望できます。(道の駅「えんべつ富士見」隣り)



コインランドリー

休憩の合間に汚れ物の洗濯ができます。



暑い夏の日には海水浴！



Visit
Point!
EMBETSU

03

海水浴場 みなくるび〜ち



天気のいい日は
夕方の夕焼けも
星空も最高！



お子様連れにも
安心の、穏やかな海と美しい砂浜。

整備がゆきとどいた清潔な環境が魅力。透明度の高い海は波が穏やかで、お子様連れの家族にも安心です。海開きに合わせて開催されるビーチバレーボール大会などのイベントも大人気。シーズンには、多くの人々で賑わいます。(遠別町字富士見)

おしゃれな海の家は、“北の西海岸”と呼ばれるビーチにぴったり。



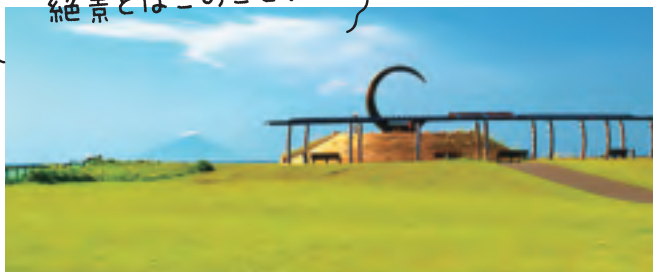


遊具もあって
子どもも
楽しめる!!

ひろびろ遊びスペースも！

広い敷地ののに遊具や池があり、ゆったりと過ごすことができます。元気なお子様のいるファミリーにもおすすめのスポットです。

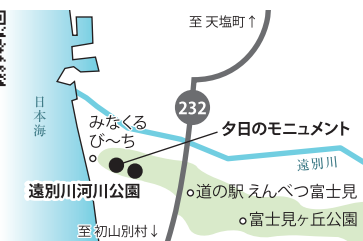
絶景とはこのこと!!



Visit
Point!
EMBETSU

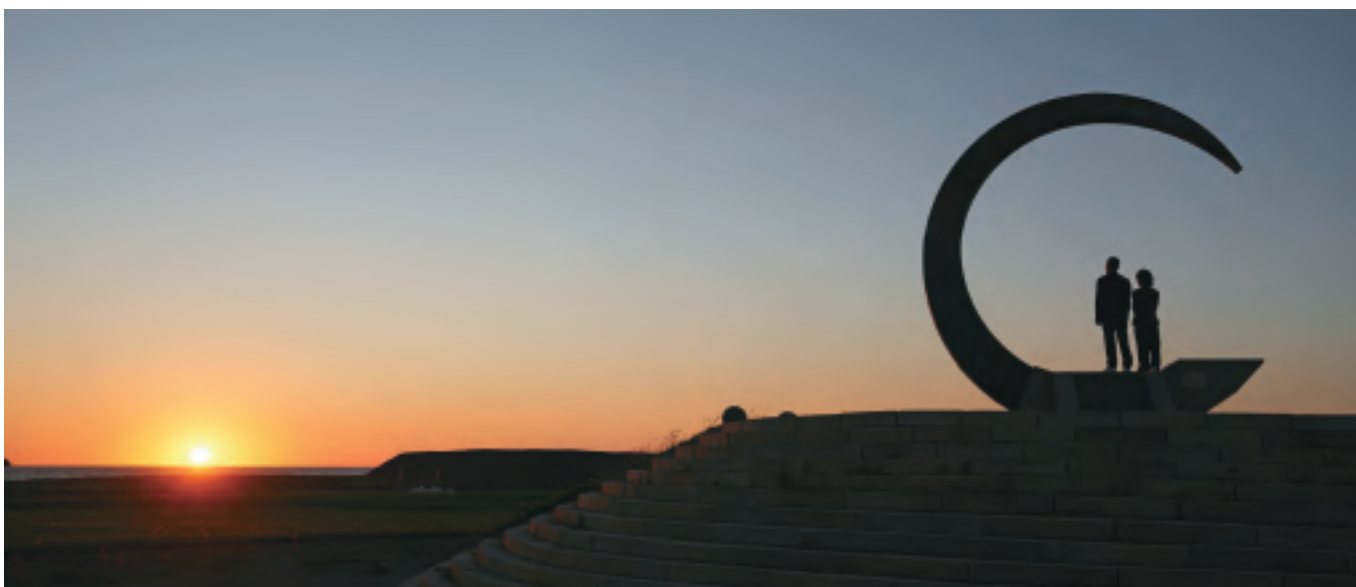
04

河川公園 & 夕日のモニュメント



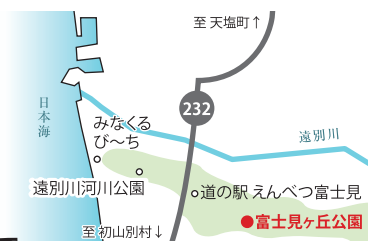
遊具もあるから、
わんぱくたちも
ゴキゲン！

遠別川沿いの広大な「河川公園」には芝生エリアや散策路が整備されており、炊事場や水洗トイレも完備されています。海に沈みゆく太陽と「夕日のモニュメント」が織りなす眺望も必見です。
(遠別町字富士見)



Visit
Point!
EMBETSU
05

富士見ヶ丘公園

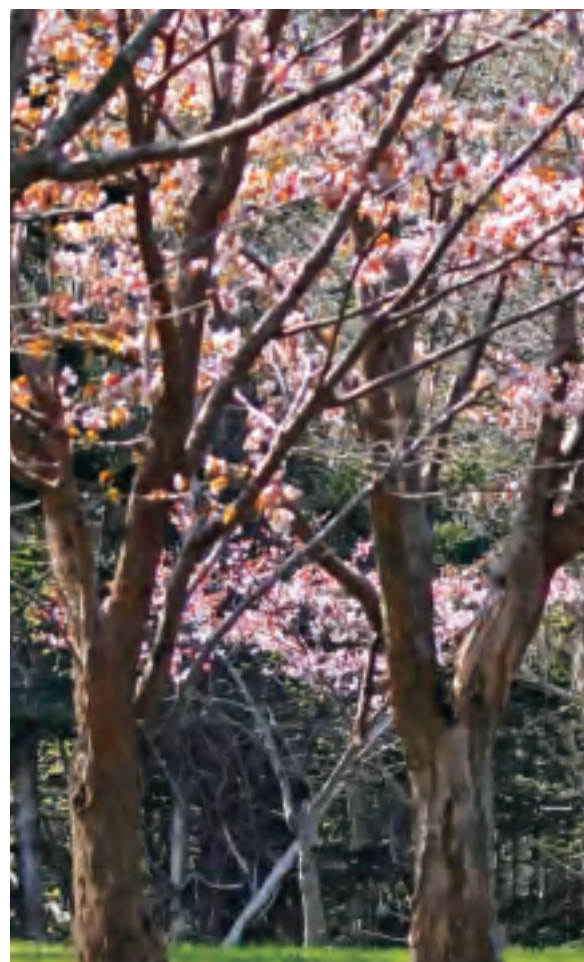


輝くような景観の中で、
思い思いのアクティビティを。

道の駅「えんべつ富士見」の裏手に続く丘の上の、約10ヘクタールにも及ぶ一大レクリエーションゾーン。輝くような景観の中で、散策やバーベキュー、パークゴルフ、キャンプなど思い思いのアクティビティを存分に楽しめます。
(遠別町字富士見46-1他)



バーベキューハウス



初心者でも楽しめる!



パークゴルフ

初心者から上級者まで楽しめる36ホールコース。雄大な日本海や遠別市街を見渡しながらのプレーは、他では味わうことのできない爽快感です。

利用料金:100円(協力金)・貸用具一式300円



春の「富士見ヶ丘公園」は桜が満開。晴れた日には、青い空と日本海のはざまに浮かぶ利尻富士と、時折ピンクの花びらを散らす並木のコントラストは、まさに格別の美しさです。



ケビン

木立の中に、隠れ家のように建ち並ぶ5棟のログハウス風ケビンは、まるでとっておきの隠れ家。3～4人の家族や仲良しどうしで、非日常感あふれるひと時をのんびりと過ごすことができます。

利用料金:1棟1泊2,000円(電源・ベット付き)※要予約



キャンプサイトは芝生がフカフカ！快適です！

キャンプ

鳥獣保護区に指定されている緑豊かな森に囲まれたキャンプサイトには、無料で使えるバーベキューハウスなどの設備が充実。森林の散策コースで、バードウォッチングや小動物の観察も体験できます。

利用料金:テント1張り1泊500円(ベット同伴可)

Visit
Point!
EMBETSU
06

金浦原生花園



エゾカンゾウは、
黄色いラッパのような
花が特徴。



可憐な花々が咲き競う、
小さな命たちの楽園。

国道232号線と日本海の間広がる、美しい自然の宝庫。
6月頃には黄金色の絨毯を敷き詰めたようにエゾカンゾウの
花が咲き乱れ、その景色は一見の価値があります。ヒオウギ
アヤメやイソツツジなども自生する、植物の楽園です。
(遠別町字金浦)



金浦原生花園には、数多くの植
物、動物、野鳥、昆虫などが生
息。訪れる人々に、貴重な自然体
験を提供します。日本海に面して
いるので、お天気の良い日には利
尻富士を眺めることもできます。



カッコウ(右)やノビタキ
(左)などの鳥たちも、
子育てにいそしみます。

木道が整備されているので、花の
様子をより近くで観察することも。
写真や映像に残したいという方に
とっても、絶好の撮影スポットです。

エゾカンゾウの花言葉は
「憂いを忘れる」。
見ごろは6月頃です。





宿の外観とは対照的に、モダンにデザインされた露天風呂。サウナも、快適にくつろげる広さ。誰にも邪魔されない時間が、ここにあります。

Visit
Point!
EMBETSU
07

旭温泉

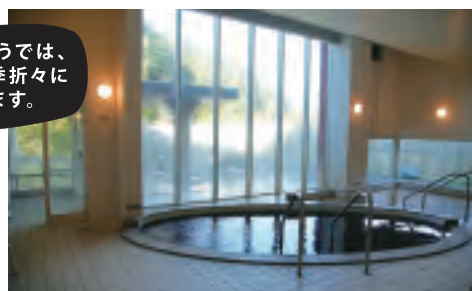


山あいの道を進んだ
突きあたりが、
旭温泉です

ゆったりと疲れを癒す、
和洋2種類の顔をもつ名湯。

まわりを山と樹々に囲まれた、秘湯の雰囲気ただよう温泉宿です。洋風と和風の2タイプ用意された浴室には、サウナや露天風呂も完備。評判の泉質を求めて、地元はもちろん遠方からも、多くの方が足を運んできます。
(遠別町字旭294-2)

大きな窓の向こうでは、
山の風景が四季折々に
表情を見せます。



温泉の特徴と効能

黒い温泉

泉質／ナトリウム－塩化物泉に炭酸や鉄分が豊富
低張性アルカリ性高温泉「富士見の湯（洋風）」
効能＝美肌効果・血行促進・疲労回復

赤茶色の温泉

泉質／ナトリウム－塩化物泉に炭酸や鉄分が豊富
低張性中性高「旭の湯（和風）」
効能＝貧血予防・冷え性改善・関節痛・筋肉痛の緩和
大浴場と露天風呂・サウナもあり、
入浴後にリラックスできるスペースやマッサージあり

宿泊施設

9室の和室をご用意。個人旅行や家族旅行などに
ご利用いただけます。

食事

館内のお食事処では、四季折々の地元食材を活かした
海鮮料理や郷土料理をご堪能いただけます。

※お問い合わせ：TEL 01632-7-3927

Visit
Point!
EMBETSU
08

郷土資料館



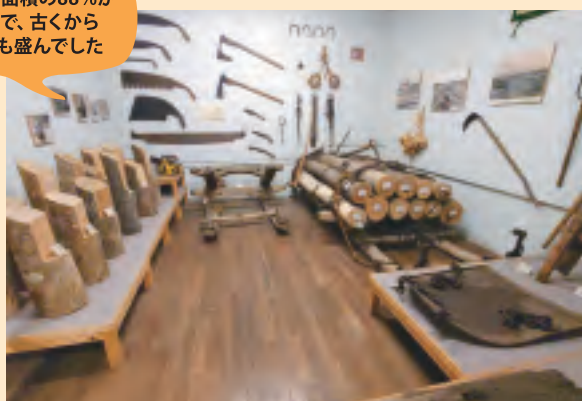
遠別町の歴史と文化を伝える、
町民手づくりの学び空間。

1982年3月に閉校した(旧丸松小学校)の校舎を改修。町民手づくりの郷土資料館として、開拓当時の生活道具や農具、はく製、古文書、資料類など約6千点を収蔵。遠別町の歴史や文化をさまざまなテーマに沿って展示しています。
(遠別町字丸松163)

一艘まるごとの
船が大迫力！



まちの面積の88%が
森林で、古くから
林業も盛んでした



明治30年(1897年)に、愛知からの入植者が建てた開拓小屋(おかみ小屋)。間口9尺(約2.7メートル)、奥行き3間(約5.4メートル)という造りの9戸に、19家族が入居していました。



来館する際は、3日前までに遠別町教育委員会に電話でご予約ください。
※資料館の外観を見学する場合は、予約不要です。
遠別町教育委員会社会教育係／
TEL 01632-7-2353
入館料:無料・駐車場:無料

遠別で見られる
動物の剥製の
展示もあります



日本最北の稲作を支えた
さまざまな農具

樹齢なんと800年！
地域を見守る、イチイ（オンコ）の
巨木です。



ルベシの大山松

ルベシとは、この巨木が立つ遠別川沿いの北側の地域の通称。山で木を切る職人たちが冬山伐採の安全祈願のために立ち寄った神木で、山の神である大山神女神が祭られています。アイヌの伝説が宿る木としても知られる、町の文化財です。



稲作にかける夢から始まった、 日本最北の米どころ。

1897年（明治30年）の開基以降、遠別の農業は寒冷な気候に適した麦や豆といった畑作が中心でした。しかし、本州からやってきた入植者たちは、「この地でなんとか米をつくってみたい」という夢を持続けていました。試行錯誤の末、1901年（明治34年）についに稲作に成功。それをきっかけに水稻栽培への取り組みがひろまり、「稲作北限の地」としての歩みが始まったのです。その後、1982年（昭和57年）に、うるち米からもち米の生産へと転換。耐寒性や収量性だけでなく食味にもすぐれた「はくちょうもち」などの品種が高い評価を得て、コンビニエンスストアのおこわなどにも採用されました。

遠別町のもち米がおいしいのは、遠別川が育む肥沃な大地と日本海を流れる対馬暖流による穏やかな気候、そして米づくりに携わ

る人々のたゆまぬ努力と愛情、工夫があるからこそ。良質なもち米のほかにも、メロンやホウレンソウ、アスパラガスをはじめ、味がよいと評判の野菜が生産されています。



大自然と人への感謝を、
豊かな実りに込めて。

遠別町清川の水稲農家
さとる
門間 了さん



実父の兄の代から稲作に取り組んできました。「日本最北の水田」の碑が建つ遠別町清川にある4.6ヘクタールの水田で、自慢の「はくちょうもち」と「きたふくもち」を育てています。正真正銘の、“世界最北のもち米栽培”です。

この地域は雪が多いので、もち米づくりは早春の融雪剤散布から始まります。かつては人の手で行わなければならない作業が多く大変でしたが、今はすべて、機械化され、稲作の負担は大幅に軽減されました。近隣の農家同士で田植え機やコンバインなどを共有したり、積極的に情報交換を図ったりして、みんなで助け合いながら和気あいあいと取り組んでいます。

す。私の二人の子どもも、酪農や農業の道に進むことを選びました。豊かな大自然と農業を営む生活の中で、都会では体験できない環境や学びが二人の背中を押したのでしょう。

これからも、遠別の大自然と人々への「感謝」を胸に、より美味しいもち米づくりに力を尽くしていきます。



遠別産もち米使用
日本最北の純米酒「北吹雪」

クリーンで冷涼な気候風土が育んだ、ふくやかな風味が際立つ遠別産もち米だけを使った、もち米100%純米酒「北吹雪」。酒造りには難しいとされてきたもち米ならではの旨みを余すことなく引き出し、どっしりとした口当たりの後にスッキリとした味わいを楽しめる、淡麗辛口の傑作です。とくに和食との相性は抜群。飲むほどに、遠別の澄んだ大自然がまぶたに浮かびます。



ホタテ稚貝の回収

ホタテやタコ、サケ、ヒラメをはじめ、 多彩な魚介類を水揚げ、加工、出荷。

遠別町の漁業は、ホタテの養殖が盛んです。さらに、タコ箱漁業、底建網漁業、ホッキ柄網漁業、各刺網漁業、サケ・マス増殖事業も行われています。とくにホタテ養殖漁業では、海に採苗器を投入した後、仮分散、本分散などの段階を経て稚貝を採集・育成し、出荷。半成貝や成貝の出荷も含め、年間を通して事業を展開しています。

遠別漁港は、道内でも早くから活魚出荷に取り組んでおり、活魚を6トン以上収容できる10基の蓄養水槽や、ヒラメをはじめとしたさまざまな魚種の活魚出荷体制を整備。タコやホタテの付加価値を高める加工事業も、漁協が直営で行うことで、漁業生産額に並ぶ出荷額を上げています。

遠別漁港では、厳しいマニュアルに基づ

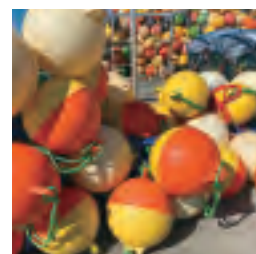
く衛生管理の徹底や、漁港設備の改善・充実を実現。さまざまな魚介類や水産加工品を、より新鮮で衛生的に出荷できるよう進化しています。



ホタテ稚貝網に投入



遠別漁港



CLOSE UP



この海の豊かな恵みを
未来へ受け継ぐ。

遠別漁業協同組合代表理事組合長
置 議博 さん



もともと地元の建設会社で働いていたのですが、25歳のときに妻の実家の家業を継いで漁師に転身。以来、ホタテ養殖一筋に打ち込み、遠別漁協の仲間とともに種苗生産～半成貝育成～成貝生産の技術向上や出荷量の拡大を進めてきました。そうした取り組みの成果として、オホーツク地方向けのホタテ稚貝や韓国向け養殖ホタテの生産と出荷が好調に推移。遠別漁協の販売取扱高も、過去最高を更新することができました。

一方、ここ数年顕著になってきた地球温暖化による海水温上昇の影響で、水揚げ量の減少が見込まれるほか、生産加工に不可欠な人員や後継者の不足といった課題も山積みです。組合

員一人ひとりの声に耳を傾け、水産業を取り巻く状況を的確に捉えながら、さまざまな対策を講じているところです。たとえば、小中学校での食育活動を通して漁業の素晴らしさを発信。次世代に向けて持続可能な漁業のあり方を示すことで、遠別の海がもたらす豊かな漁業や海産物を、未来へ受け継いでいくことを目指しています。



遠別漁港

TOPICS



海の濃厚な旨みがひろがる
ぷりぷり新鮮なミズダコ

遠別漁港に水揚げされたミズダコは、全国に多くのファンがいる魅惑のおいしさ。水分を含んだ肉質は弾力に富んで柔らかく、海のミネラルと濃厚な旨味が口いっぱいにひろがります。刺身はもちろん、薄切りにしてしゃぶしゃぶにもオススメ。獲れたてを「浜ゆで」したミズダコも、味わい豊かでジューシーな歯ごたえを堪能できます。ちょっと贅沢な食卓の演出に、ぴったりの逸品です。

北海道遠別農業高校
プチトーク

伊藤 航 先生
遠別農業高校 [体育教諭]
(北海道函館市出身)

泊村 陸 さん
遠別農業高校 [2年生]
(北海道豊富町出身)

岡江 志和 さん
遠別農業高校 [2年生]
(長野県出身)

※2024年取材

全国から生徒たちが集まる、日本最北の農業高校。
感動いっぱいの毎日を楽しんでいます。

岡江さん：私は、長野県の出身です。動物が好きで、北海道の農業高校で実際に羊の世話をしながら学びたいと思い、この学校を選びました。



泊村さん：ここに入学したのは、親元を離れて高校生活を送ってみたいと考えていたからです。全校生徒の6割以上が遠別以外から来ていて、寮での暮らしをみんなで楽しんでいます。

岡江さん：実習などで羊とふれあ

い、毎日が感動の連続です。肉を加工してさまざまな食材を作るための知識や技術も身につけられるので、それを将来に活かしたいです。農業の魅力を伝え、就農者を増やすことにも貢献できればと思っています。



泊村さん：学校の敷地の中に「遠農高マルシェ」という直売所のようなショップがあって、僕たちが作った農作物や加工品、草花などを月1回のペースで販売しています。ぜひ、覗

いてみてほしいです。



伊藤先生：遠農高では、雄大な自然のもと、植物や動物の尊い命に触れ、食や環境について日々感動しながら学ぶことができます。生徒たちと学校生活を共にする中で、一人ひとりの成長を実感できるのが、大きな喜びです。全国からの新たな入学生を待っています！



北寄貝

えんべつの大地と海から
おいしさを磨きあげて

遠別町 特産品



ミズタコ



ヒラメ

ふるさと
チョイス



ふるさと納税
返礼品情報

楽天
ふるさと納税



ミニトマトアイコ果汁
「北の赤いしずく」



えんべつコロッケ



はくちょうもち米



銘菓たわら最中



遠別旅情



米粉のフィットチーネ



銘菓レモンケーキ



赤ちゃんのほっぺ「プチぷよ」



日本酒「北吹雪」

移住Info

遠別町で、自分らしく「暮らす」「学ぶ」

遠別町では、移住定住のためのさまざまな支援制度を整えております。

移住定住や遠別農業高校への入学などに関する情報は、お手持ちのスマートフォンなどで、右記QRコードからご確認いただけます。



移住交流支援センター「ぴーぷる」

遠別町に移住を希望する方々をサポート。地元の住民との交流の場ともなっており、移住者と地域住民の絆を育みます。
(天塩郡遠別町字本町2丁目94-1)



車庫には昭和40年製の消防ポンプ車あり。

行き止まり

日本最北の水田

約3km

国道232

幸和スキー場
(12月下旬～3月上旬
随時リフト営業)

水田安祥寺

行き止まり

遠別町

日本最北の町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町



日本最北の町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町

遠別町



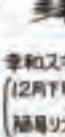
遠別町立資料館
旧丸山小学校を利用し
遠別町の歴史に関する
資料が展示されている



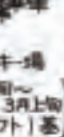
日本最北の水田



約3km



国道232



幸和スキー場
(12月下旬～3月上旬
随時リフト営業)



水田安祥寺



行き止まり



遠別町



日本最北の町



遠別町



遠別町



遠別町



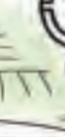
遠別町



遠別町



遠別町



遠別町



遠別町



遠別町



遠別町



遠別町



遠別町



天塩町



新井北郎
森林管理署
遠別森林
事務所



遠別神社
(7月14～16日)



遠別小学校



遠別神社



遠別農業
高等学校



遠別農業
高等学校



遠別農業
高等学校



遠別農業
高等学校



遠別農業
高等学校



遠別農業
高等学校



遠別農業
高等学校



遠別農業
高等学校



遠別農業
高等学校



遠別農業
高等学校



遠別農業
高等学校



遠別農業
高等学校



遠別農業
高等学校



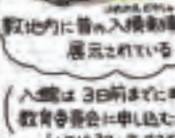
遠別農業
高等学校



遠別農業
高等学校



遠別農業
高等学校



入館は3日前までに町の
教育委員会に申し込むこと
401632-7-2353



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



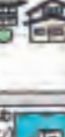
エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



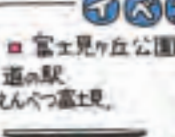
エゾモンガ



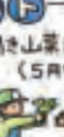
エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



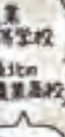
エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



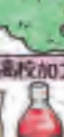
エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



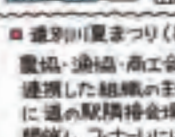
エゾモンガ



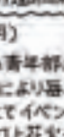
エゾモンガ



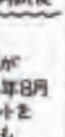
エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ



エゾモンガ





EVENT

お祭り & イベント情報



富士見ヶ丘公園開き山菜まつり
(5月中旬)



遠別神社祭
(7月中旬)



商工夏まつり
(8月上旬)



遠別川夏まつり
(8月中旬)



仮装盆踊り大会
(8月中旬)



エンベツふれあいマラソン大会
(9月下旬)



町民文化祭
(10月下旬)



えんべつ冬まつり
(2月上旬)



フレッシュ市場「花菜夢」
(6月から10月の毎週日曜日)



遠農高マルシェ
(5月から12月の最終木曜日)

INFORMATION

交通アクセス

●道内主要都市から車で

札幌市から約3時間30分
(一部高速道路利用)
旭川市から約3時間
名寄市から約1時間50分
稚内市から約1時間30分

●高速乗合バス(沿岸バス)

特急はぼろ号で札幌駅前から
遠別出張所まで約4時間

●最寄りのJR駅から

宗谷本線幌延駅で下車後
沿岸バスで遠別町へ

●各空港から車で

新千歳空港から約4時間
(一部高速道路利用)
旭川空港から約3時間20分
(一部高速道路利用)
稚内空港から約1時間30分



宿泊情報

・旭温泉	TEL (01632) 7-3927	遠別町字旭294番地2
・栄館	TEL (01632) 7-2253	遠別町字本町4丁目91番地7
・いなぎ旅館	TEL (01632) 7-3258	遠別町字本町6丁目26番地34
・ホテルノーザンライト	TEL (01632) 7-3328	遠別町字本町6丁目26番地2

お問い合わせ

遠別町役場経済課商工観光係

北海道天塩郡遠別町本町3丁目37番地
電話: 01632-7-2111 (代表) ・ 01632-7-2146 (経済課直通)
FAX: 01632-7-3695
shoko@town.embetsu.hokkaido.jp



詳しい情報は
ホームページを
チェック!

<https://www.town.embetsu.hokkaido.jp>